

# シルバーとうきょう

NO.339

2021.1.15

CONTENTS

## 両陛下がオンラインで御視察 ～渋谷区シルバー人材センター～



### 「安全就業特集」

P3 安全就業優良  
シルバー人材センター  
安全就業標語  
最優秀作品・優秀作品

P4-5 安全就業優良  
シルバー人材センターの取組  
品川区シルバー人材センター  
荒川区シルバー人材センター  
西東京市シルバー人材センター  
瑞穂町シルバー人材センター

P6-7 安全就業パトロール報告  
～令和2年度前半を終えて～

P8 自転車安全利用講習会

P8 シルバー人材センター等  
労働者派遣事業

P9 [会員募集中!]  
高齢者活躍人材確保  
育成事業

P10 《活動紹介》  
・学校消毒作業  
・パソコン教室  
新講座開設  
調布市シルバー人材センター  
港区シルバー人材センター

P11 直撃! でも地域を支えて  
～コロナの中での  
福祉・家事援助サービス～



「シルバー人材センター写真展」  
開催: 2020年10月1日～31日  
(於: 東京しごとセンター1Fエントランス)

P12-13 「適正就業」の取組  
～適正な請負・委任契約の推進～  
板橋区シルバー人材センター  
瑞穂町シルバー人材センター

P14 シルバー保険事業室から

P15 連合インフォメーション

# 両陛下がオンラインで御視察

## ～ 渋谷区シルバー人材センター ～

天皇、皇后両陛下は、令和2年11月25日（水）お住まいの赤坂御所から、公益社団法人渋谷区シルバー人材センターをオンラインで御視察されました。

両陛下は、9月の「敬老の日」にちなんだ高齢者施設の御訪問を、例年の恒例行事とされておられますが、今年は新型コロナウイルスの影響により直接の御交流が難しいため、時期をずらしたうえでのオンライン御視察となりました。



両陛下は、家具のリフォームや販売する事業の様子を動画で御見学され、作業に取り組むシルバー会員との画面越しの御懇談も実現しました。

天皇陛下からは、家具をリサイクルし安価で区民に販売するという事業に対して、「実際に伺っている感じがして大変いい視察ができました」というお言葉をいただきました。皇后陛下からは、「家具が見違えるようにきれいになるのは、喜びも大きいですか」「やりがいや生きがいになっていることを感じられて大変うれしく思います」などのねぎらいや励ましのお言葉をおかけいただきました。



## 安全就業優良シルバー人材センター 安全就業標語最優秀作品・優秀作品

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、シルバー人材センター安全大会（例年9月開催）は中止となりましたが、安全就業優良シルバー人材センターならびに安全就業標語受賞者の表彰を行いました。

今年度の安全就業優良シルバー人材センターには、品川区シルバー人材センター、荒川区シルバー人材センター、西東京市シルバー人材センター、瑞穂町シルバー人材センターが選定され、表彰状が贈られました。

令和2年度安全就業標語は、応募総数3,426点の中から最優秀作品2点、優秀作品8点が選ばれ、センターを通じて、最優秀作品受賞者の2名には表彰状および入選標語ポスターと副賞品が、優秀作品受賞者の8名には表彰状および副賞品がそれぞれ贈られました。

### ●令和2年度 安全就業標語受賞作品

| テーマ1 | 就業中および経路途中の交通事故防止     |                   |
|------|-----------------------|-------------------|
| 最優秀賞 | ヘルメット かぶって安心 身を守る     | 小平市シルバー人材センター会員   |
| 優秀賞  | 慣れた道 慣れた仕事で 油断する      | 千代田区シルバー人材センター会員  |
| 優秀賞  | 「手慣れてる」 気持ちの緩みが 起こす事故 | 墨田区シルバー人材センター会員   |
| 優秀賞  | 自転車も 車と同じ 交通ルール       | 小平市シルバー人材センター会員   |
| 優秀賞  | 事故防ぐ 注意 気配り 譲り合い      | あきる野市シルバー人材センター会員 |

| テーマ2 | センターごとに設定したテーマ           |                  |
|------|--------------------------|------------------|
| 最優秀賞 | 事故ゼロへ 一人一人が その主役         | 江東区シルバー人材センター会員  |
| 優秀賞  | 危ないよ!“うっかり”“ぼんやり”“まあいいか” | 杉並区シルバー人材センター会員  |
| 優秀賞  | 疲れたら ちょっと休んで リフレッシュ      | 昭島市シルバー人材センター会員  |
| 優秀賞  | 始めよう 最初の仕事は 安全確認         | 町田市シルバー人材センター会員  |
| 優秀賞  | 工作中 目くばり 気くばり 足くばり!      | 国分寺市シルバー人材センター会員 |

### ●令和3年度 安全就業標語募集!

現在、東京都連合では、会員の安全就業に対する意識向上に活用するため、都内シルバー人材センターを通じて、以下のテーマで標語を募集しています。

テーマ1 「危険予知」

テーマ2 「センターごとに設定したテーマ」

都内各センターにご応募ください（締め切りは各センターの締め切りをご覧ください）。なお、最優秀作品は、令和3年度の安全啓発ポスター等に掲載させていただきます。



### 公益社団法人品川区シルバー人材センター

#### 1.安全管理委員会の開催

年4回安全管理委員会を開催し、そのうち2回は地区委員長が参加している。事故状況の報告や安全就業強化月間の理解を図るとともに多くの会員に声掛けを行ってもらうことで、地区全体で「危険予知」活動に取り組む体制を構築している。また、各地区で開催される夏期全体会と新年全体会においては、安全管理員も参加し事故事例などを交え安全講話を実施し事故防止対策を呼び掛けている。

#### 2.安全就業強化月間を年3回実施

7月の全国的な安全就業強化月間の他に、日暮れが早くなり足元に不安が出始める11月・雪が降りやすく転倒事故の発生しやすい2月とし、センター通信や機関誌を通じて「危険予知」の大切さや無理な作業・行動はしないなど安全に対する注意喚起を行っている。

#### 3.つま先立ち体操の実践

足の筋力低下による躓きの発生防止のため「つま先立ち体操」を取り入れている。簡単にかつ場所をとらずできるので、総会や理事会・安全管理委員会・各種職群会

議前にはもとより、就業前にも行うよう周知や実践の呼びかけに取り組んでいる。

#### 4.植木班の取組

平成27年度に植木班の死亡事故が発生したことを受け、徹底した取組を実施している。

悉皆研修として造園業者を招き、安全に対する座学を午前中に行い、午後からは公園の植木を剪定、道具の使い方等に間違いが無いかなどをチェックしている。その際、ヘルメット・安全帯の装着状態と耐用年数の確認も実施する。また、健康状態確認アンケートを家族の署名のうえ提出いただいている。

#### 5.事故再発防止講習会の実施

傷害・賠償事故を起こした会員が、再就業する場合には、事故再発防止講習会の受講を必須としている。会員の責任追及のためではなく、どうして今回事故に遭ってしまったかを振り返ってもらうことにより2度と事故は起こさない、危険予知を忘れない等の注意喚起を目的としている。

### 公益社団法人荒川区シルバー人材センター

#### 1.会員の就業中及び途上における事故発生防止について

就業中及び途上における「事故ゼロ」を目指し、会員の安全就業に対する意識の徹底を図り、安全確保や事故の発生を防止しています。

- ・会員は賠償責任保険に独自に加入し事務局に自転車利用申請書を提出するなど、自転車利用ルールの徹底、交通安全意識の向上のため自転車安全利用講習会の開催
- ・事故当事者（会員）に対するヒアリング実施及び実施結果の検証
- ・認知症サポーター養成講座の開催

#### 2.会員の健康面におけるサポート活動について

健康状態に応じた適正な就業を行うため就業コーディネーターの充実や会員の体力増強、体調を把握するなど会員の健康づくりを推進しています。

- ・転倒予防体操「ころばん、せらばん、あらみん体操」開催
- ・一日サロンを毎月開催して、看護師による健康相談と身長、体重、血圧測定を実施

#### 3.安全強化月間について（10月）

安全管理委員会を設置し、現場巡回を行うなど安全指導を徹底し、10月を安全強化月間と定め重点的に取り組んでいます。

例えば、会員による安全就業の取組とヒヤリハット事例発表、講師による講演会を安全大会にて実施したり、啓発チラシの配布、作業別安全就業基準の重要項目を「作業別安全就業のポイント」として定め周知徹底しています。

#### 4.今後について

これまでの事故内容を検証すると未然に防げた事故がほとんどです。高齢による筋力の低下はもちろんですが、会員一人ひとりの安全意識を高めるためにはどのような活動が効果的か、安全管理委員会委員と事務局が一丸となり日々、安全就業啓発活動に努める次第です。



ころばん体操風景

## 公益社団法人西東京市シルバー人材センター

### 1.安全管理委員会の開催

安全管理委員会は12名で構成され、年6回開催しています。委員会の傘下には、安全就業推進委員1名、安全対策推進員12名、事故調査委員3名を配置する体制をとっています。

安全対策推進員は職群別会員で構成され、職種ごとのチェックシートをもとに現場巡回指導を実施しています。その結果は、対策委員会で共有後、是正項目を現場へフィードバックしています。

事故調査委員は安全管理委員、安全対策推進委員、安全就業推進委員各1名で構成され、事故発生状況の聴取、現場検証、調査書の作成を行います。安全管理委員長へ報告し、全員で原因の分析、問題意識を共有することで事故防止に努めています。

### 2.フレイル予防事業

平成30年12月1日に施行し、会員が自分のフレイル状態に早期に気付き予防することで、健康な状態を維持し、出来るだけ長く健康で就業等ができることなどを目

的として取り組んでいます。

現在、フレイルサポーターは29名（市民サポーター2名含む）おり、令和元年度は8回実施しました。今後も、新型コロナウイルスの感染の状況を勘案しながら、市と連携して取り組みます。

### 3.安全意識の普及啓発活動

安全意識の普及啓発として、定時総会で安全就業標語入選者の表彰を行ったり、チラシを作成し事故防止PRを行っています。そのほか、熱中症対策として、植木班・除草班に対して外気温等による規制を明文化し徹底する、毎年ヒヤリハット・体験事例集を広報誌と一緒に配付するなどの活動を行っています。

今後も引き続き、「安全はすべてに優先する」の大原則のもとに、会員の安全就業を推進し、高齢者が安心して就業できる環境作りを目指します。

## 公益社団法人瑞穂町シルバー人材センター

### 1.安全・適正就業委員会の開催

安全・適正就業委員会を年8回開催し、現場パトロールや植木作業の高さ制限、夏場の屋外作業での就業日数と時間の改善、高年齢会員の安全就業について課題と対策を検討し、実施しました。

### 2.安全対策推進員（仕事別グループリーダー）との連携

23名の仕事別グループリーダーは安全対策推進員を兼務し、年4回開催のリーダー会議において課題や問題点の聴き取りをしています。

実施報告と取組については年2回開催の安全対策推進員会議を通じて情報共有し、会議で配布した資料は各現場に持ち帰り、グループ内で回覧しています。

### 3.安全健康教室の開催と内容充実

安全就業と健康管理の講習を計画的に開催しています。安全就業に関しては、交通安全教室、自動車運転適性診断や刈払機講習会、AEDの取扱いを含めた応急救護訓練を行い、健康管理については、食生活やインフルエンザ、熱中症対策の講話などを行っています。



自動車運転適性診断

### 4.夏期間における健康管理と就業負担軽減

疲労の蓄積による事故の発生を防ぐため、植木班では、通年の毎週水曜日の休みに加え、夏期間は3週間の夏休みを設定しています。草刈班及び除草班では、毎週1回は半日作業の曜日を（7月～9月）、8/13～8/16に夏休みを、設定しました。

また、今年度より、環境省などのデータを事務局が日々確認し、熱中症指数が高くなった時点で作業会員へメールを配信し、注意喚起しています。

### 5.高年齢会員の就業現状の把握

健康で安全に就業を続けていくため、現在の健康状態やこれからも今の仕事を続けていけるかの意向を確認する場として、80歳以上の就業会員の方を対象に、段階的に個別面談の実施を始めました。

その他、車両による事故防止対策として、車両移動の際の輪止めの設置や、全作業車にドライブレコーダー及びバックブザーを装着し、安全就業の推進を図っています。

# 安全就業パトロール報告

～令和2年度前半を終えて～ 安全就業パトロール指導員 永谷 秀司

令和2年度の就業現場巡回と安全就業にかかる調査・相談は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三密を避け、要点を絞り実施しています。関係者の皆様には、お忙しいなかで協力頂きありがとうございます。

10月末現在で、31センターを訪問させて頂きました。巡回訪問したセンターにおける安全就業対策の重点項目について、令和元年度実施状況および令和2年度の実施計画を報告いたします。

## 令和元年度重点項目の実施状況

### (1)「安全就業基準（作業別含む）」の遵守の徹底

安全就業基準は入会説明あるいは入会研修時に、作業別安全就業基準は主に該当職種就業時にほとんどのセンターで配布・説明し、実質的には遵守要請まで行われていました。

しかしながら、就業現場訪問では、作業の慣れあるいは経験からくる自信から、ルールを軽視する一面が見受けられます。「ルール」言い換えると「安全就業基準」を守っていただくには「会員に繰り返し説明し、理解・納得していただくこと」とその動機付けが必要です。

東村山市シルバー人材センターでは、改定の有無に関わらず定期的に作業別安全就業基準の見直し検討を就業会員に要請しています。会員自ら安全就業について考える機会を設けることにより現場の意見を反映し、会員が納得した内容となっています。

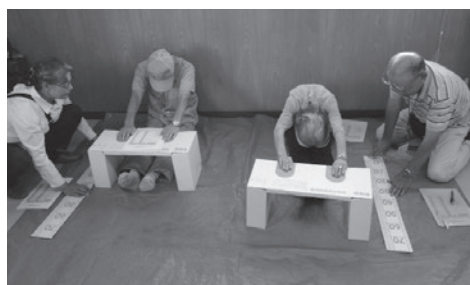
### (2)安全確保のための健康管理（生涯現役に向けた健康づくり）

会員の高齢化が進んでいる現在、会員ひとりひとりが健康についての意識を高め、事故防止に繋げていくことを目指しています。

巡回調査・相談では主に各センターにおける「身体機能の維持・増進に関する取組」について確認しています。

「健康教室、体力向上指導教室」は22センターで開催していました。また、7センターで「体力測定」を実施、2センターで実施に向けての検討を行っていました。

昭島市シルバー人材センターでは転倒予防体操を参加者全員で行った後、握力測定、長座位体前屈や片足立ちなどの体力測定を行い、会員の健康づくりの一助としていました。



転倒予防体操と体力測定会の開催（令和元年10月）  
（昭島市シルバー人材センター）

### (3) 安全管理委員会の活動の更なる活性化（傷害・賠償責任事故防止）

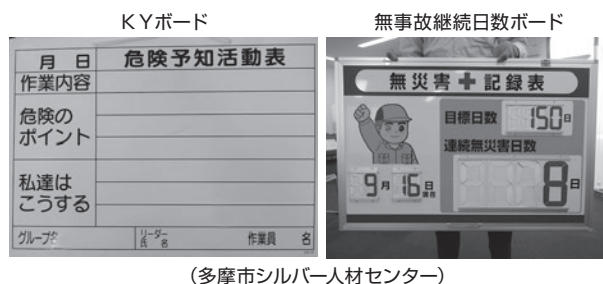
会員ひとりひとりの安全意識向上には、各センターの安全管理委員会による積極的な活動が不可欠となります。会員に対し事故および安全就業のための情報や知識の活用を促し、より一層安全就業への意識を高めることで、事故防止のための対策強化を目指しています。

各センターの安全管理委員会には「事故事例をもとに就業現場に危険表示をする、あるいは作業手順書へ反映するなどの再発防止」と「KY（危険予知）の手法を活用した未然防止」を図るよう求めています。

多摩市シルバー人材センターではKYボードを作成し、就業前の危険予知を行っていました。加えて、無事故継続日数ボードを掲示し会員の安全意識高揚の一助としていました。「危険の見える化」を行う

ことで事故の未然防止に繋がると考えています。

また、安全管理委員会が行う就業現場の巡回訪問・指導は、危険作業・個所の早期是正と就業会員の安全意識を高めるうえで重要な活動と捉え、計画的な実施をお願いしています。



(多摩市シルバー人材センター)

## 新しい生活様式を踏まえた安全就業活動

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大人数での各種安全講習会・研修会あるいは地域班・職群班会合が実施できない状況にあります。各センターの安全就業活動は感染症対策を最優先に、決して無理のない範囲で実施をお願いしています。

巡回調査・相談のなかで参考になる事例がありましたので紹介します。

練馬区シルバー人材センターでは、感染防止対策の一環として班会議を中止したことから、安全就業に重点を置き、会員の皆様にお伝えしたいことを独自の安全就業読本としてまとめ、全会員に配布しま

した。内容は、過去の傷害事故の発生状況を分析し、重点取組項目として「転倒と自転車事故防止対策」を明確にし、事故事例や再発防止策を掲載しました。「高齢者向け筋トレ」と「自転車運転安全チェック」を紹介し、会員ひとりひとりが活用できる内容になっています。

三宅村シルバー人材センターでは安全就業強化月間に意見交換会を開催し、「安全就業について考えよう!!」をテーマにグループ討議を行いました。

感染症対策も万全に、除草・清掃・窓口業務の担当会員が集い、広い会議室で参加者10名が2班に分かれて行いました。

少人数で、短時間に内容のある意見交換会となり、アフターコロナを見据えた研修として効果的な手法の一つと考えます。

進行役の安全管理委員長からは以下の講評がありました。

「毎年恒例の強化月間で、普段の職種が違う意見を述べる機会として必要に思う。チームワークをどのように養うかとお互いに理解することが勉強になる。」



安全就業読本  
「事故ゼロを目指して！」  
(練馬区シルバー人材センター)



意見交換会  
最後に安全管理委員長より講評がありました。  
(三宅村シルバー人材センター)

## 令和2年度重点項目の実施計画

令和2年度は前年度と同じ「『安全就業基準(作業別含む)』の遵守の徹底」と「安全管理委員会の活動の活性化」に加えて、「経路途中の安全確保」を重点事項として、現在、実施計画をお伺いしている段階です。

特に、加齢による身体機能低下の認識と就業時における安全用具着用の徹底に注力しています。

今年度は、安全対策基本計画に沿った年間実施計画事項を全て実施することが困難な状況にあります。安全管理委員会として、計画の進捗管理と年度末の結果・評価を確実にに行い、次年度の計画に反映することが不可欠になります。

# 自転車安全利用講習会

令和2年11月16日(月)、17日(火)に東京しごとセンターにて、令和2年度自転車安全利用講習会を開催し、都内シルバー人材センターから会員20名が参加しました。

一般財団法人日本自転車普及協会自転車文化センターから学芸員の谷田貝一男氏を講師にお招きして、都内シルバー人材センターでの自転車事故の統計データに基づき事故発生の原因分析を詳しく解説し、交通ルール違反の現状と会員の年齢や違反内容などに関連付けながら理解を深めました。

実技では、交差点や一般道での乗車を模した自転車シミュレーターを用いた危険箇所の予測や安全行動の模擬体験のほか反応能力検査、視野範囲測定も行い、自己の身体能力の把握につなげました。

また、会場内で乗車実習も行い、加齢による筋力の衰えによるふらつき走行が事故原因のひとつですが、ペダルの踏み込み位置とハンドルの高さを変えて、比較乗車を行うことで、どうすればふらつき走行を防ぐことができるのかを実体験することができました。

参加された会員の皆さんからは「充実した受講内容」、「ふらつきの原因がよくわかった」、「センターに持ち帰って広めたい」などのお声をいただきました。



**自転車乗車実習**

教室内に引いた線の上を走ってもらいました。ふらつき防止のコツはペダルの踏み出しを高い位置から行うことと、適切なハンドルの高さにあります。

## シルバー人材センター等労働者派遣事業



令和2年度上半期は事業所開設53地区のうち46地区事業所において事業を実施しており、事業実績は下記のとおりです。



上半期、特に4月及び5月は新型コロナの影響による休業が発生し、契約金額は昨年同時期と比べ4月は△11.3%、5月は△17.8%と大幅に減少しました。しかし6月以降は回復し、上半期合計では昨年度より5.9%増となっています。

|       | 会員数<br>(人) | 受託件数<br>(件) | 契約金額<br>(千円) | 就業延人員<br>(人日) |
|-------|------------|-------------|--------------|---------------|
| 令和2年度 | 6,966      | 3,206       | 622,935      | 113,118       |
| 令和元年度 | 6,068      | 2,892       | 588,117      | 101,554       |
| 増減比   | +14.8%     | +10.9%      | +5.9%        | +11.4%        |

(令和2年9月末現在)

受注職種は、保育・介護サービスが約32%、事務が約23%、ビル・駐輪場管理と清掃がそれぞれ8%となっています。また保育・介護サービスのうち保育関連が約7割を占めています。

労災事故につきましては、新型コロナにより就業会員が少なかったこともあり、上半期は12件であり、昨年同時期19件に比べ7件減少しています。しかし、12件中通勤途上が5件と全体の約42%を占めており、昨年の約11%に比べ大幅に増えたことになります。

事故内容は転倒が9件と全体の75%を占めており、特に雨の日の事故が目立っています。路面が滑りやすく、また傘を持つことにより両手がふさがりますので、骨折などの重傷となるケースが多くなっています。

また、自動車運転業務に関しては、高齢者の事故が多発していることもあり、新たに運転業務に従事する前、就業期間中に年1回、講習を受講することを条件に就業しています。連合でも運転講習を開催しておりますので、対象者の方の受講をお願いします。

# 会員募集中! 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センターの仕組みや魅力について、地域の高齢者等に知っていただくことを目的とした『高齢者活躍人材確保育成事業』を都内各地で展開中です。その一部をご紹介します!

## 1 周知・広報セミナー (セミナーを通してシルバー人材センターのご案内を行いました)

### 知って得する! 健食セミナー

~~アナタの舞台は無限大~~ ♡新たにシルバーで活躍する女性のための**女性限定セミナー**♡



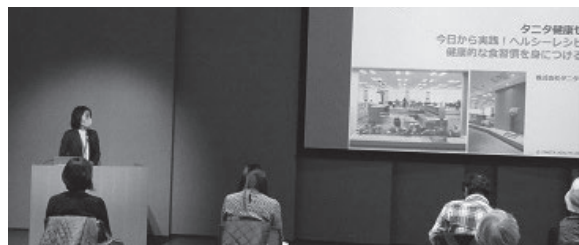
コロナに負けるな! 身体づくりは食事から!  
食事エクササイズ!

■講師  
江上料理学院 吉野 愛氏

好評につき、令和2年10月14日(水)(第1回)、  
16日(金)(第2回)の計2回開催しました。

### 健康度測定セミナー

令和2年11月13日(金)  
小金井市にて、高齢者の関心の高い健康維持をテーマ  
としたセミナー(体組成測定とヘルシーなレシピのコツ)  
の紹介を実施。(25名が参加)



■講師 タニタヘルスリンク 管理栄養士

セミナーと合わせ  
シルバー人材センター  
の紹介と入会案内を  
行いました。



### 身体バランス健康測定セミナー

60代からもういきいき元気に働くために!



3Dカメラの歩行姿勢測定で“年齢”を確認。  
体組成測定で筋肉量、脂肪量、基礎代謝等をチェック。  
健康管理のための指標と元気に生活できる?  
ヒントを教えてください。  
☆11月26日(木)立川、1月12日(火)国分寺にて開  
催しました。

## 2 技能講習 (お仕事につながる技能の習得を通してシルバー人材センターの理解促進を行いました)

### 整理・収納セミナー

都内在住の60歳以上、シルバー未入会の方を対象に  
次のように実施しました。

■日時 令和2年11月26日(木) 13:30~17:00

■場所 ベルサール飯田橋駅前

「断捨離」「終活」のワードが注目されている中でタイムリーな企画だったので定員20名に対し35名の応募を頂戴し大いに盛り上がりを見せました



延べ8000人以上を  
笑顔に変えた  
整理収納ワザ伝道師

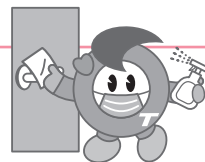
■講師  
小宮 真里氏

会員拡大に向け「シルバー体験講習」と合わせてご活用ください!

## ◎活動紹介

### 学校消毒作業

～小中学生のコロナ感染防止に貢献



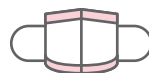
学校運営を継続していくために欠かせない消毒作業をシルバー人材センター会員が担っています。就業会員は、新入会員も加わり、自身の感染対策を徹底しながら消毒作業を行っています。  
(受注実績20センター/2020年11月現在)



武蔵野市シルバー人材センター 消毒作業

新型コロナウイルス感染防止のため、さまざまな対策を講じて消毒作業が実施されています。

- ・マスク・手袋着用、検温などの自己管理
- ・消毒液の取り扱いに対する知識付与
- ・研修の実施
- ・作業手順書の遵守 等



### パソコン教室 新講座開設

～コロナ禍 デジタル機器の活用

#### ●調布市シルバー人材センター

##### オンラインミーティング入門講座

～Withコロナ時代のコミュニケーション～



- 対象：調布市民  
初めてオンラインミーティングを利用する方
- 内容：ミーティングツールとして代表的なZoomとSkypeの基本操作や、主催者としてミーティングを開催する方法を学べる半日講座です。

##### 【講師の声】

令和2年8月より、パソコンを使用したオンラインミーティング入門講座を開始しました。遠隔会議の主催、参加、運用をZoom、Skypeを使用して学んでいただく講座です。受講申し込みも多く、市民の方に好評です。



##### 【参加者の声】

- ・分かりやすく、丁寧に教えていただきました。
- ・しばらく会えていない友人や家族とパソコン画面のなかで会話を楽しむことができました。

#### ●港区シルバー人材センター

##### スマホ決済入門講座

～簡単・お得にキャッシュレス～



- 対象：港区民であればどなたでも（スマホをお持ちでない方も）参加OK！
- 内容：キャッシュレス決済の体系からアプリの利用設定や操作方法まで学べる講座です。

##### 【講師の声】

スマホ決済は単に現金の代わりになるだけでなく、スマホを活用した新しい便利なサービスのベースにもなっています。高齢者の暮らしを豊かにするお手伝いできれば幸いです。



##### 【参加者の声】

- ・世の中の進展に恐れずついていくことが必要だと感じました。
- ・実際の活用事例の説明は分かりやすかったです。

# 直撃! でも地域を支えて

## ～コロナの中での福祉・家事援助サービス～

### 減少した実績

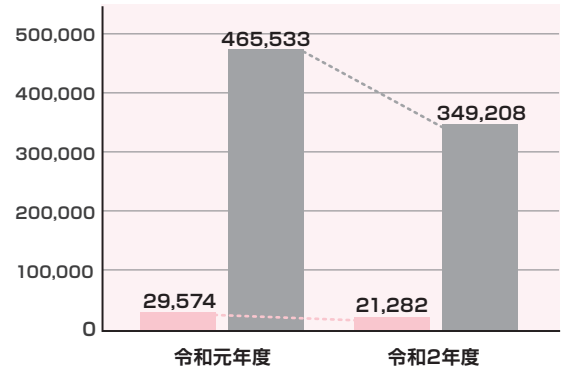
上半期(4月～9月)の状況をみると、「35家庭生活支援サービスの職業」の直近調査値では、令和元年度と比べ、契約件数では約30%、契約金額で約25%の減少となりました。また、30センターが参入している「36A介護予防・日常生活支援総合事業」(生活支援サービス)の状況では、契約件数で若干の減少、契約金額で10%弱の減少となっています。

会員と利用者の安全を第一として、福祉・家事援助サービス事業の実施にあたり、さまざまな工夫を試みています。『感染防止策の周知』『できるだけ利用者・会員の個別の要望の調整』『会員コーディネーターのきめ細かな対応』『マスクや消毒液除菌グッズの提供』などがあります。利用者のニーズに会員が勇気を持って就業し喜ばれた事例のほか、会員の就業辞退を快く受入れたのちにまた再開された事例などは、これまでの信頼関係が前提となったものと思われます。こうした時期でも訪問し、単身高齢者の危機を会員が発見して事なきを得た事例も数件あり、また、外出出来ず鬱気味の若い母親に寄添い感謝された好事例がありました。

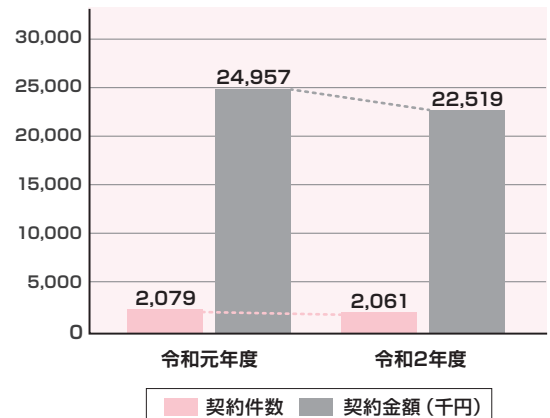
一方、テレワークなど在宅勤務や習い事の休止などによる子育て支援の仕事が減少し復活しない等の状況もあり、仕事と新規会員の確保やマッチングについて、現場職員は大きな悩みを抱えたといえます。生活支援サービスについては、センターと行政、地域包括支援センターとのそれぞれの意向の調整、連携のあり方がクローズアップされたセンターや、サービス提供をほとんど中止せずに継続したセンターが多いことなどがわかりました。また、メニューとして新たに「薬受取」が加わったセンター(中野区)もあります。

コロナの終息がみえない中で、シルバー人材センターの福祉・家事援助事業は地域を支える重要なサービスであることを再認識すると同時に、会員の健康管理・感染防止・新入会員増強などの基本的な課題が横たわっています。会員が安全に安心して就業できる体制を充実強化するために、より一層の取組が求められます。

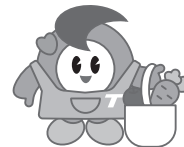
35 家庭生活支援サービスの職業



36A 介護予防・日常生活支援総合事業



### この時期だからこそ…新たに、買い物サービス!!



#### ●文京区SC 「シルバー緊急隊6月発動!」

生活支援の一環として、外出に不安を抱える70歳以上の方及び障害をお持ちの方を対象に一世帯月2回まで生活必需品の買い物サービス。

(9月末現在福祉・家事援助班会員16人、利用者件数16件、利用者延べ83件)

文京区シルバー人材センターのマンパワーを活用し、買い物支援を実施、緊急措置として行っている。

#### ●青梅市SC 「青梅市買い物代行サービス事業」事業所のひとつとして9月参入

利用者に、注文の品物(1万円まで)を聞いて、買い物をして届ける。

(福祉・家事援助サービス事業で、就業会員7人、利用者件数11件)

# 適正就業の取組

## ～適正な請負・委任契約の推進～

都内シルバー人材センターにおける日々の適正就業推進策を紹介します。



## 公益社団法人板橋区シルバー人材センター

### Q1 新規契約開始時の適正就業への取組を教えてください。

**A1** 会員へ作業手順書などを渡し、指揮命令を受けないようにしているほか、**ヒアリングも頻繁に行い**、契約内容との相違が発生しないように努めています。発注者に対しては、「労働者派遣と請負により行われる事業との区分に関する基準を定める告示」（昭和61年労働省告示第37号）について十分に説明を行い、**発注者の合意のもとで契約を締結**するようにしています。



板橋区SC事務局

### Q2 では、既存契約更新時に気を付けていることはありますか。

**A2** 既存契約の更新時には、各就業場所の事務局担当者が改めて、**就業実態の把握や点検**を行い、**会員の意見等も取り入れ作業手順書を改訂**するなど、請負契約の適正運用に努めています。また、一部の職種に**就業年限制度**を設け、更新時に配置転換や同一場所の就業を終了するなど、長期就業を防ぐ取組を行っています。



食器洗浄作業で就業する会員

### Q3 契約書類に工夫等がありますか。

**A3** 作業手順書や作業図面を添付することによって、契約書や仕様書を充実させています。特に軽作業の契約については、指揮命令が発生しやすいため、**写真や図面を入れて作業手順をより分かり易く説明**しています。

### Q4 適正就業の推進に取り組むことによって、プラスとなった効果はありますか。

**A4** 取組により**事務局での意識が高まり**、契約時に十分な説明をすることで、会員および発注者からの**クレームが減りました**。また、会員へ就業開始前に写真入りの作業手順書を渡すことで就業のイメージが付きやすくなり、**会員は安心して就業に臨めるようになりました**。また、昨年度に東京労働局による立入調査が入りましたが、担当職員による実態把握や契約書の整備など、適正就業についての再確認ができました。



施設管理作業で就業する会員



## Q1 請負契約に関する仕様書など工夫している点はありますか。

**A1** 「請負作業の見える化」のため、契約金額を総額で表示することを徹底し、作業内容や作業範囲、対象物を仕様書及び図面でしっかり記載するよう努めています。特に年間契約の更新時には、現場パトロールで見た内容や、その現場で就業する会員から話を聞き、就業内容の実態と仕様書の内容に相違点がないよう確認を行っています。



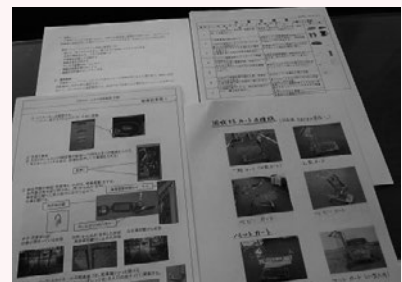
委員による適正就業パトロール

## Q2 請け負った作業内容を会員へ伝えるために、どのようなことをしていますか。

**A2** 植木、草刈、除草、網戸・障子張替え等の単発受注については、受注票等の書類だけでなく、原則発注者立ち合いのもと会員が現場で要望を直接伺い、見積金額を総額で提示するよう努めています。また、継続受注（年間）では契約書や仕様書で関連する事項を抜き出し取りまとめた、「就業契約書」を作成し会員と取り交わしています。この契約書では会員の就業契約期間を3ヶ月とし（問題がなければ次の期間も更新する）、長期就業とならないよう交代ができる書面の記載としています。

## Q3 特に就業会員が多い場所など、作業内容の統一をどのようにはかっていますか。

**A3** 前述の就業契約書に合わせて、グループ就業をしている22箇所の現場については「作業マニュアル」の整備を行い、作業会員間で請負内容の把握と統一をしています。確かな契約書と仕様書、会員の理解が伴ってはじめて適正就業になると思うので、就業契約書や作業マニュアル、現場での説明など特に力を入れています。



作業マニュアル(22グループ)

## Q4 会員が適正に就業するために取り決めている基準などがありますか。

**A4** 「就業基準に関する要綱」及び「就業停止等に関する措置基準」を制定し運用しています。特に今年度制定した「就業停止等に関する措置基準」は、会員の不適正な行為について、基準表に基づき訓戒や就業停止等厳格に対処し抑止とするもので、会員の自覚と発注者の信頼を確保していくために運用しています。

## Q5 その他、適正就業の取組を進める中で苦勞していることはありますか。

**A5** ワークシェアリングの推進ができていないことです。会員数が減少し高齢化が進む中、このままでは近い将来お客様から仕事を請け負えない状況になってしまいます。適正就業ガイドラインに照らし合わせて、就業日数や時間が多い現場もあるため、負担を軽減し後継者を育成していくためにも、会員の確保がセンターとしての最重要課題です。



適正就業担当 小野主任

# シルバー保険事業室から

## 加害者となってしまった場合に備える

### 義務化

「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の改正により、令和2年4月1日から、自転車利用者等は自転車損害賠償責任保険・共済等への加入が**義務化**されました。



### 各種保険の補償範囲

シルバー人材センター会員は、以下のとおり、事故発生時の状況により補償対象となる保険が異なります。以下の②にあたる、自転車利用によって生じる他人の身体又は財物の損害を賠償する個人賠償責任保険（※）として、「サイクル安心保険」等の自転車損害賠償責任保険等には、必ずご加入ください。

| 事故発生時の状況                                                     | 補償する保険（対象範囲）                                    |
|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| ①会員がシルバー人材センターの <b>就業中（業務遂行中）</b> に、会員が自転車を利用して起こした加害事故      | ①「シルバー人材センター賠償責任保険」の対象範囲（通常シルバー人材センターで付保されています） |
| ②会員の <b>私生活</b> および就業現場への <b>往復経路</b> 上で、会員が自転車を利用して起こした加害事故 | ②「サイクル安心保険」等の <b>個人賠償責任保険（※）</b> の対象範囲          |

個人賠償責任保険が付帯されている保険・共済（※）には、◎「自転車保険」等の名称で販売されている保険、◎自動車保険・火災保険・傷害保険等に付帯する個人賠償特約、などがあります。

（※）保険・共済の種類の詳細については、「シルバーとうきょう No.338号」（2020年7月15日発行）のp14でご紹介しています

### サイクル安心保険

東京都、一般財団法人全日本交通安全協会、損害保険ジャパン株式会社の3者が平成30年1月に締結した「自転車の安全で適正な利用の促進に関する協定」に基づき、当財団では「サイクル安心保険」をご案内しています。「サイクル安心保険」の主な特長は、**【加入年齢制限なし】**のほか、**【示談交渉サービス付き】**や**【廉価な保険料（団体割引30%）】**です。「サイクル安心保険」では、令和3年1月1日保険始期のご契約から、**【ケガの補償】**で一部の保険金額を増額し、補償内容を充実させました。そのため、「自転車事故補償コース」では保険料の改定を行っております。また、自転車損害賠償責任保険への加入義務化への対応を拡充するため、賠償責任補償額を増額した「交通傷害ワイド補償コース」を新設しました。詳細は各センターに配布しているチラシをご確認ください。

■お問い合わせ

・サイクル安心保険コールセンター（新）TEL:03-4590-1519（フリーダイヤルは廃止になりました）・シルバー保険事業室 TEL:03-5211-2319

## 自転車利用に伴う転倒事故や交通事故が増えています

“自分の身は自分で守る”という強い意識で自転車を利用しましょう。

過去の傷害事故の分析結果を踏まえて、安全利用のためのチェックリストを作りました。いくつ「○」が付くでしょうか？

「○」の数による評価基準はありませんが、「○」が付かない事項は特に意識して取り組み、事故から自分を守りましょう！

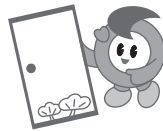
ケガや重篤事故から自分を守る

### 自転車安全利用チェックリスト

| 区分   | 取組事項                                                               | 該当○印 |
|------|--------------------------------------------------------------------|------|
| 安全取組 | 時間にゆとりが無いときは事故が起きやすいので、早めに行動を開始し、ゆとりをもって、急がない、無理しない運転をしている         |      |
|      | 両足が地面につかない自転車は危険なので、サドル&ハンドルは自分に見合った適切な高さに調整している                   |      |
|      | 自転車の推進力を維持するために、太ももの前側等の筋トレで脚力を鍛えている                               |      |
|      | 運転時は、①カーブミラーに映る道路状況、②ビルのガラスに映る道路状況、③道路を見ている歩行者、など周囲の状況からも危険を予測している |      |

令和  
2年度

# 会員向け技能講習



東京しごと財団では、シルバー人材センターで就業を希望する会員の方を対象とした講習を実施しています。

## 就業支援講習（基礎的な知識・技能の習得）

| コース名                                              | 定員 | 日数 | 日程          | 講習会場    |
|---------------------------------------------------|----|----|-------------|---------|
| ステップアップ接遇（クレーム対応）（第2回）<br>クレーム発生の原理と就業中のクレーム事例を学ぶ | 20 | 1  | 令和3年3月9日（火） | 国分寺労政会館 |

## 職域拡大技能講習（レベルアップ）

| コース名                                                                   | 定員 | 日数 | 日程                  | 講習会場      |
|------------------------------------------------------------------------|----|----|---------------------|-----------|
| 襖の張替え<br>「襖の張替え」の基本的な事柄を再認識し、技術向上を図ると同時に安全で効率よく襖を張替えることができるプロのコツを実技で学ぶ | 15 | 3  | 令和3年3月16日（火）～18日（木） | 東京しごとセンター |

## 福祉・家事援助サービス事業研修

| コース名                                                                      | 定員 | 日数 | 日程                    | 講習会場    |
|---------------------------------------------------------------------------|----|----|-----------------------|---------|
| 生活支援サービス研修（調理）<br>※講義のみ・実習ナシ                                              | 18 | 1  | 令和3年3月4日（木）           | 三多摩労働会館 |
| 生活支援サービス研修<br>高齢者宅等に訪問して掃除・洗濯等の生活支援サービスを行うための介護の概念や高齢者とのコミュニケーションの取り方等を学ぶ | 14 | 5  | 令和3年3月10日（水）～3月18日（木） | 国分寺労政会館 |

※1月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

★受講のお申し込み 所属のシルバー人材センター事務局経由でのお申し込みとなります。

※各講習の募集は、原則として、講習開始月の2ヶ月前に行っております。

※新型コロナウイルス等の影響により、中止・延期・定員数変更となる場合があります。 ※日程や会場等が変更になる場合がございます。

### ★お問い合わせ

【就業支援講習・職域拡大技能講習】シルバー人材センター課講習担当係 TEL:03-5211-2326  
【福祉・家事援助サービス事業研修】シルバー人材センター課事業係 TEL:03-5211-2314

令和  
2年度

# 役職員研修

連合では、理事・監事を対象とした「役員等研修」と事務局職員を対象とした「職員研修」を実施しています。シルバー人材センター事業の運営に必要な知識・情報を提供できるよう、時機に応じた研修を実施しています。また、受講者アンケートをもとに、毎年度内容の見直しを行い、魅力のある研修となるよう取り組んでいます。

## 役職員研修実施予定（令和3年1月～3月分）

| 対象 | 研修名          | 開催日      | 内容               |
|----|--------------|----------|------------------|
| 役員 | 経営管理         | 1月28日（木） | リスクマネジメント        |
|    | 決算実務         | 1月18日（月） | 決算時における書類作成のポイント |
| 職員 | 総会運営         | 1月25日（月） | 事前準備のポイント        |
|    | コミュニケーション    | 2月1日（月）  | ビジネスコミュニケーション    |
|    | 課題改善研修（後期集合） | 2月4日（木）  | 目標状況の報告          |

※開催日は都合により変更になる場合があります。

## 研修紹介： 職員研修「連合交付金の基礎」

実務研修として毎年、その時機に応じたテーマを設定した研修を行っています。

今年度は、シルバー人材センターに交付される「連合交付金（国庫補助金）」の概要や事務手続きといった基礎的な知識を学んでいただくための研修を9月に実施しました。コロナ禍では大人数を集めて研修を実施することはできない限り避けたいということで、今回はYouTubeを利用したオンライン開催としたところ、参加者からは「聞き逃した箇所や理解出来なかった箇所などを繰り返し視聴できるのでよかった」といった声が多く寄せられました。

| 区分  | 取組事項                                                  | 該当○印 |
|-----|-------------------------------------------------------|------|
| 乗り方 | 低速度発進はフラツキ・転倒につながるため、ペダルを高い位置からこぎだしている                |      |
|     | ハンドル操作が難しくなるので、重い荷物は前カゴには載せないで、後ろの荷台に載せている            |      |
|     | 夜間の自転車利用は、周囲、特に自動車の運転者から良く見えるように、夜間点灯や反射材を身に付けている     |      |
| 運転  | 車道と歩道の段差などで転倒の危険を予測した場合、面倒だけれども、一旦自転車から降りるようにしている     |      |
|     | 道路では、左右・前後を確認している。特に、自転車で進路変更するときは、後方を確認している          |      |
|     | 見通しの悪い交差点・十字路口では、面倒だけれども、足を地面につけた一時停止や減速を行い、左右を確認している |      |
|     | 交差点では、赤信号でも進入してくる自動車・バイク等があるので、周囲を確認しながら横断している        |      |
|     | 自転車運転時には、傘をさしながら、スマホしながらなどの「ながら運転」はしていない              |      |

**自転車用ヘルメット「カボル」割引キャンペーン実施中！**（令和3年3月31日まで）



10個以上49個まで ➤ 20%割引

⋮

最大1,000個以上 ➤ 50%割引

1個以上9個までの注文も10%割引継続中！

ホームページからもご覧ください。

<http://www.nippare.com/capor/>

■問合せ先

株式会社日本パレード フリーダイヤル 0120-71-8010



## エイジレス80

シルバー人材センターのための  
総合情報処理システム

NRIは、中央省庁、地方自治体および企業の皆さまのニーズに応じて、  
公共政策、公共経営に関する調査コンサルティング活動を行っています。

近刊の「パブリックマネジメントレビュー」（月刊）レポートタイトル

- ・コロナ危機を多様な働き方への契機とするには
- ・一人暮らし高齢者の見守り強化に向けて
- ・with コロナ下での適正な避難のために、ピンポイントを意識した情報提供を

「パブリックマネジメントレビュー」は、広く皆さまへ公開し、日頃の政策立案、事業展開にお役立ていただくためのニュースです。  
レポートは、野村総合研究所（NRI）のホームページよりご覧いただけます。

<http://www.nri-social.co.jp/>

「エイジレス80」は東京しごと財団と野村総合研究所の登録商標です

（お問い合わせ先）

**NRI社会情報システム株式会社**

〒135-0042 東京都江東区木場1-5-25 タワーS棟  
TEL 03-6660-9766 FAX 03-6660-9767



## シルバー人材センター様の お悩みを解決します！

### ● 基幹（業務・会計・給与）システム

センターの実情に合わせた会員・発注者管理と、事業運営・内部統制に不可欠な基幹システムをご提供します。

### ● 事務効率アップ

迅速な会員・発注者対応を行うためのCTI（電話機連動）や手書き就業報告書読取などのサービスをご提供します。

### ● セキュリティ対策

強固なセキュリティを実現するためのインフラ整備をご提供します。

株式会社 WorkVision 公共ソリューション事業部  
（旧社名：東芝ソリューション販売株式会社）

東京都品川区東品川 2-2-4（天王洲ファーストタワー）  
TEL 03-4233-0990 <https://workvision.net>



## 公益財団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター8F

TEL 03-5211-2312 FAX 03-5211-2329

URL <https://www.tokyosilver.jp/>

シルバーとうきょうは、東京都シルバー人材センター連合のホームページからご覧いただけます。

